

広報

# 野坂

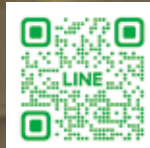
3  
March.2024

No.  
635

だから  
こそ、  
川本。



ホームページ



LINE



### 今月の主な内容

- 野坂町長二期目就任あいさつ ……P 2
- 特集：江川太鼓同好会結成五十周年  
記念公演 ……P 4～5
- 悠々大学 ……P 6～7

2月22日（木）、野坂一弥町長が二期目の初登庁をし、職員が拍手で迎えました。

# 川本町長 野坂 一弥 二期目の就任ご挨拶

## 次世代につなぐ「コンパクトタウンかわもと」の創造

### 「もっと！地域との協奏」



このたび、再び町民の皆様からの負託をいただきこのこととなり、2月22日より、二期目の町政をスタートさせました。

一層深化してあたりたい、との思いを込め掲げることとした「もっと！」「地域との協奏」との政治信条のもと、これも4年前に熟慮を重ねて掲げた『目指す5つのまちづくり』をアップデートし【バージョンII】と銘打って、町政をしっかりと前に進めてまいります。

2月末の本町の人口は、3011人で、3千人切れが目前に迫っている中、一期目に種を蒔き続けてきた人口減少対策に全力を注いでまいります。

このうち、ハード面の課題解決に向けた主な取組については、昭和27年に、必要条件である「都市計画法」に基づく都市計画区域を設定いただいた私たちの先輩に感謝しつつ、現在、令和6年度中を中途に策定している「立地適正化計画」に盛り込んでまいります。

国によるコンパクトシティの考え方を基本に、居住や医療・福祉・商業機能などを、地域公共交通とネットワーク化させることで、本町ならではのコンパクトタウンを唱え、県内、さらには、全国の小さな町による取組のモデルともなるような、まちづくりを目指し

てまいります。

また、ソフト面の課題解決に向けては、令和7年度からの「女子硬式野球クラブ」の創設に向けた動きを中心として、取り組んでまいります。

行き交う人々との交流で成り立ってきた町の歴史、そして、100年以上前に県下の女子教育のパイオニアと呼ばれた、故「三上アイン」氏を輩出した言うなれば地域のDNA、更に、近年の島根中央高校女子硬式野球部の活躍などを礎に、滞在人口の拡大を狙ってクラブ運営することにより、今後、起こるであろう様々な化学変化の中から、新たな定住に向けた動きを呼び込んでまいります。

こうした取組の横断的かつ重層的な実現に向けて、組織の可能性を引き出しながら、現場主義に徹し、経営感覚を伴って行財政運営にあたることにより、町議会、関係団体、町民の皆様とともに、総力をあげて推進してまいります。

本町は、今から97年前の昭和2年4月1日に、町制を施行しています。

3年後の記念すべき「町政施行100周年」を「コンパクトタウンかわもと」の実現イメージを伴って迎えることが出来ますよう皆様のご理解・ご協力を心からお願ひ申し上げます。二期目の就任にあたってのご挨拶といたします。

### 目指す「5つのまちづくり」【Ver. II】

#### 地域の特色を活かした産業のまちづくり

- 川本(中央・因原(西)・三原(北)の3つの公民館区がカバーするそれぞれの地域が持つ、歴史・経済・文化・風土が織りなす特色を活かした産業のまちづくりを推進します。
- 地元の中小企業を支援することにも、誘致企業との連携を深めることで、安定的な雇用を創出します。
- エコマをはじめとする特産品を振興し、農業・林業の活性化を図ります。
- 日本遺産「石見神楽」などの地域資源を活かし、観光誘客を促進します。

#### 安全・安心で活力ある暮らしを守る基盤づくり

- 将来にわたって持続可能なコンパクトタウンの実現に向けて策定する「立地適正化計画」による取組を推進します。
- 「治水とまちづくり連携計画」による治水対策を推進します。
- 川本堤防の完成堤防化を呼び込み、内水対策を強化します。
- まちづくりと一体となった地域公共交通体系を構築します。
- 多様なニーズに対応できる快適な住環境づくりを目指します。

#### 幸せを実現する生活環境づくり

- 社会医療法人仁寿会・加藤病院による「地域総合ヘルスケアステーション」かわもと施設群の整備を支援します。
- 子育てしやすい環境を整備し、伴奏型支援と経済的支援を充実します。
- 行政手続きのオンライン化や地域社会のデジタル化を目指します。
- 医療・介護・生活支援を総合的に提供する「地域包括ケアシステム」を充実します。
- 高齢者の健康増進に向けた取組を支援します。
- 女性の社会進出を支援します。
- 障がい者の自立支援と社会参加を支援します。

#### 次代を担う人づくり

- 小中貫教育の推進に向けて、教育環境を整備します。
- 保小中高連携を進め、島根中央高校への支援を強化します。
- ふるさと川本への誇りと愛着を培う「ふるさと教育」を推進します。
- 地域「コミュニティ」や中間支援組織等との協働により、将来を担う人材を育成し、地域力を強化します。

#### 新しい人の流れづくり

- 「かわもと暮らし」を一般社団法人化することで、Uターンを促進し、交流関係人口を拡大します。
- 地域おこし協力隊制度を活用して「女子硬式野球クラブ」を創設し、滞在人口を拡大します。
- 文化交流により江川太鼓が培ってきた絆を活かし、新たな人流れを創出します。
- 出身者会などのネットワークを活かし、人がまちに入ってくる流れをつくれます。

# 川本町議会議員一般選挙のお知らせ

投票日：令和6年4月21日（日）

私たちの生活に密接な関係のある人を選ぶ選挙です。みなさんの一票一票が主役です。棄権することなく、あなたの大切な一票を投票しましょう。

## ●告示日

令和6年4月16日（火）

## ●投票日

令和6年4月21日（日）午前7時から午後6時

※詳しくは、後日郵送する入場券をご確認ください。

## ●開票

令和6年4月21日（日）午後8時から（会場：悠邑ふるさと会館マルチホール）

## ●投票できる方

川本町の選挙人名簿に登録されている方

▶年齢要件 平成18年4月22日までに生まれた方

▶住所要件 令和6年1月15日までに川本町に住民登録をし、引き続き町内に居住し、住民基本台帳に登録されている方。ただし、投票時点で町外に転出された方は、投票できません。

## ●期日前投票

投票日に仕事や旅行などの用事がある方は、期日前投票をすることができます。

※詳しくは、後日郵送する入場券をご確認ください。

▶期間 令和6年4月17日（水）から4月20日（土）まで

▶時間 午前8時30分から午後8時

▶場所 役場1階会議室 ※土曜日にも投票できます。

また、令和6年4月17日（水）から4月19日（金）まで出前投票を行います。

## ●不在者投票

不在者投票ができる指定病院等に入院中の方、他の市区町村に滞在している方、身体に重度の障がいがある方は、不在者投票をすることができます。各種手続きが必要となり日数を要します。入院中の方は病院等へ、その他の方は選挙管理委員会へお早めにお問い合わせください。

※立候補の届出者が定数（9人）を超えない場合は無投票となります。

【問】川本町選挙管理委員会 ☎ 72-0632

# 江川太鼓同好会 結成五十周年記念公演

2月23日(金)、悠邑ふるさと会館大ホールで、江川太鼓同好会 結成五十周年記念公演が行われました。和太鼓の力強い響きと音色に会場に訪れた多くの人が魅了されました。

また、演奏のリズムに合わせ、会場の皆さんが手拍子をするなど一緒に演奏を楽しみ、大いに盛り上がりました。



# ～江川太鼓 五十年のあゆみ～

昭和47年

川本地方を襲った大洪水により、川本町は壊滅的大打撃を受ける。復興への願いを込めて竹内幸夫先生へ作曲を依頼。江川太鼓結成の第一歩となる。

昭和48年

作曲が完了。曲想発表会を開催。

昭和52年

第19回全国民謡踊大会(伊勢市)へ中国地区代表として出演。

昭和53年

第4回全国芸能太鼓祭(釧路市)へ中国地区代表として出演。

昭和62年

全国自治祭(東京都)へ島根県代表として出演。

平成2年

「島根県韓国慶尚北道姉妹提携1周年記念」韓国慶尚北道公演  
※江川太鼓結成以来発の海外公演。この公演が今後の国際交流活動のきっかけとなる。

平成5年

パリ日本文化祭に島根県代表としてユネスコ本部にて公演  
ロンドン郊外オールハローズカトリックスクールにて公演・ロンドンにて公演

平成10年

※2度目の海外公演。公演地の一つであった、イギリス・ロンドンのオールハローズカトリックスクールは、この江川太鼓公演を期に川本中学校との姉妹校縁組みとなりその交流が現在でも続けられている。

平成11年

ドイツ・フランス公演  
「ドイツにおける日本年イベント」ドイツ・スイス公演  
※インターネットを通じて始まったドイツ公演。当初は一度で終わる公演であったが、その後ドイツ・スイスの地方都市より公演開催依頼をいただき、3年間のドイツ公演開催となった。この公演をきっかけに、ドイツより吹奏楽団が川本町に来町し、川本高校生との交流が行われるなど、ドイツ・川本町の国際交流の橋渡しを担う活動となる。

平成12年

ワールドフォークロリアーダ(インドジャナバク民俗舞踏団) 共演・ホームステイ受け入れ  
※4年に一度各国持ち回りで行われるワールドフォークロリアーダ。平成12年は日本開催の年で、島根県もその公演の開催地であった。島根県に招致する国の中の一つ、インドのジャナバク民俗舞踏団を川本町に招き、町民との交流が行われた。その交流事業の中に江川太鼓も参加し、コンサートで共演。また、ジャナバク民俗舞踏団メンバーのホームステイ受け入れの協力をおこなった。

平成13年

第15回国民文化祭2000広島(神石町)に島根県代表として出演  
※日本で由緒ある国民文化祭に出演。島根県代表として、広島県神石町で開催された和太鼓部門に出演。

平成14年

和太鼓集団「鼓童」川本招致(公演・交流会実施)  
※プロの演奏技術を身近で体験することにより、個々のメンバーの技術向上。また、伝統芸能の素晴らしさを町民に伝える事により、伝統芸能の後継者不足問題の解決の一つとした。

平成15年

全国豊かな海づくり大会出演(浜田市)  
※水産資源の維持培養と海の環境保全に対する意識を高め、水産業に対する認識を深めるため天皇皇后両陛下をお招きして、昭和56年から毎年全国各地で開催されてきている大会。第23回にあたる平成15年度は、島根県で最大の漁港を持つ浜田市でこの大会が開かれることになり、出演。

平成17年

デンマーク公演実施(初の高校生参加)

平成23年

島根県・ロシア沿海地方友好交流20周年記念事業(ウラジオストク)

令和6年

結成50周年記念公演実施(悠邑ふるさと会館)

## 江川太鼓

### 結成五十周年を迎えて

江川太鼓同好会会長 森脇淳宏



たくさんの方々にご来場いただき、江川太鼓結成五十周年記念公演を無事開催することが出来ました。本当にありがとうございます。これからも感謝申し上げます。

方からのご支援、ご指導をいただきたいお陰と会員一同心から感謝申し上げます。

これからも川本の心に響く江川太鼓を守り伝えて行く所存でございます。

どうぞこれからもご支援ご指導を賜りますようよろしく願います。



江川太鼓同好会 島田興典くん

江川太鼓結成五十周年を迎えたことを心から嬉しく思います。僕は、小学校のクラブをきっかけに江川太鼓を始めました。練習は大変でしたが、公演では、達成感を感じました。

江川太鼓同好会 島田香凼さん



最初は上手に叩けないし、失敗ばかりで焦りました。だんだんと叩けるようになってきましたが、本番が近くなると不安でした。本番はすごく緊張したけど、叩いていくと楽しくなってきました。最後まで楽しく演奏出来てよかったです。

# 令和5年度「悠々大学」活動状況について

悠々大学では、50歳以上の町民を対象に、教養・趣味・健康に関する体験活動などの講座を年8回実施しました。

今年度は、24人の方が参加され、体力づくりや施設見学等、様々な活動を通じて、参加者同士の親睦を深め、自身の生涯学習の一助とするなど、とても有意義な時間を過ごしていました。

2月15日（木）に閉講式を迎え、今年度の全講座は終了しましたが、令和6年度も予定していますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

## 令和5年度 活動紹介

### 6/15 「かわもとあそラボ」の 取り組み紹介！

開講式にあわせ、「かわもとあそラボ」の取り組みについて、中高校生のサードプレイス機能からの活動支援や、昨年度小学生主体で実施した「ベンチャーキッズスクール」の活動を紹介しました。



### 7/20 施設見学 「株式会社三協島根川本工場」

悠々大学では、創業時に施設見学を実施しましたが、5年経過し、工場の状況も変化していることもあり、改めて実施しました。ソフトカプセル・ハードカプセル・錠剤・顆粒における受託製造等について、理解を深めることができました。

### 10/19 体力測定会

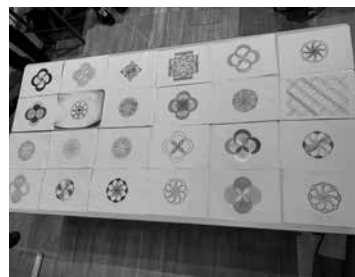
スポーツ庁からの委託事業として、体力・運動能力テストを実施しました。受講生の皆さんには、65歳以上の調査内容に基づき、握力、上体起こし、長座体前屈等を測定し、自身の運動能力を把握して、今後の体力づくりの参考としてもらいました。毎年受けることで体力が維持できているか確認することにもつながります。

### 11/15 施設見学「島根あさひ社会 復帰促進センター」

今回の施設見学の目的は、受刑者の更正プログラムにおいて、地域社会とともに取り組んでいることを学ぶことでした。地域との関わりあいだけでなく、溶接や野菜のカット、ヘアカット等10以上にわたる作業プログラムが設けられており、社会復帰後を見据えたプログラムが構築されていました。

### 9/21 幾何学模様の「塗り絵」講座

昨年度実施したところ好評であり、今回も、大学生を講師に招き、塗り絵のテクニック等をアドバイスしてもらいながら、楽しい雰囲気で行いました。受講生からは、「家でも塗り絵をしているので勉強になった」「集中して塗り絵ができ童心に戻ることができた」また、「時間が足りなかった」や「もう少し知りたくなった」と、さらに学びたいという声がありました。



## 12/21 ニュースポーツ&eスポーツ体験

eスポーツは悠々大学において、初めての試みであり、来年度鳥取県で開催を予定されている「ねんりんピック」の普及啓発も兼ねて実施しました。「太鼓の達人」では、太鼓を叩くタイミングをとるのは難しそうでしたが、周りの方が手拍子や声でタイミングをとる手助けをするなど、みんなで応援しながら行い、盛り上がりました。

受講生からは、「意外と楽しかった、脳の活性につながった」「自分で考えるより身体がうまく動かなかったが、またやってみたい」等、好評でした。



## 1/18 アンガーマネジメント研修

「アンガーマネジメント」と聞き慣れない言葉でしたが、「怒り」という感情をテーマに、怒りの感情との向き合い方や、叱り方にも、明確な基準と、次にどのような行動をとればよいかの道筋を立てるようにしないと相手に不信感だけを与えることになることを学びました。



## 2/16 臨床美術「塗り絵講座」閉講式

臨床美術は、絵を描く、オブジェを作るといった創作活動を楽しむプロセスを通して、認知症の予防や改善、心の開放や意欲の向上を目的としています。受講生は「りんご」または「さつまいも」のいずれかを選択し、本物を見て、食べて、匂いをかぎ、さわってみたりと五感を使って、作品を仕上げました。受講生からは、「童心に戻って、楽しめた」「習ったことがないやり方で勉強になった」等、新しい塗り絵の仕方を教わり、脳へ新たな刺激を与えることができました。

最後には、6回以上出席した受講生へ修了証書を渡し、今年度の活動は全て終わりました。



## （一財）全日本交通安全協会会長 表彰「優良団体表彰」受賞

第64回交通安全全国民運動中央大会において、地域の交通安全運動を積極的に推進し、交通事故の防止に顕著な功績のあった団体に贈られる（二財）全日本交通安全協会会長表彰「優良団体表彰」を受賞されました。



本山廣幸副分会長

## 人権相談所の開設

法務大臣から委嘱された人権擁護委員による人権相談所を開設します。

家庭内の問題や近所間のもめごと、いじめ、体罰など、人権に関する心配ごとや困りごとなどがあれば、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

### 令和6年度の日程

月日 6月4日(火)・8月6日(火)  
12月3日(火)・2月4日(火)

時間 13:00～16:00

会場 ハローワーク川本

人権擁護委員(敬称略)

木村 慶五、市原 和正  
上田 香苗、長田 広

## クラウドファンディング挑戦中!

●人口3,000人の田舎町に世界中の人々が行き交う交流施設を誕生させたい!

江川太鼓同好会との交流を通じてデนมーカーから毎年のように本町へ訪日旅行者が訪れ、町の子どもたちと交流しているのをご存じでしょうか。この度、国際交流拠点を整備するため、ふるさと納税の仕組みを使ったクラウドファンディングで寄附を募集しています。

す。町の子どもたちの可能性を広げるこの取り組みに、皆さまのご支援・情報拡散のご協力をお願いします。

■目標金額 300万円

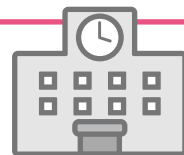
■寄附受付 令和6年5月29日まで

■寄附の方法 専用サイト(下記QRコード)から、または役場窓口で受け付けます。



【問】産業振興課 ☎72-10636

## 令和6年度4月から川本小学校・川本中学校は コミュニティ・スクールとしてスタートします。



### ●コミュニティ・スクールとは

「学校運営協議会」を設置している学校で、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。

### ●コミュニティ・スクールの魅力とは

#### 【子供にとって】

- 学びや体験活動が充実
- 自己肯定感や他人を思いやる心の育成
- 地域の担い手としての自覚の高まり
- 安心・安全な生活

#### 【学校にとって】

- 地域の人々の理解と協力を得た学校運営の実現が可能
- 地域人材を活用した教育活動が充実
- 子供と向き合う時間の確保

#### 【保護者にとって】

- 学校や地域に対する理解の深まり
- 地域の中で子供たちが育てられているという安心感
- 保護者同士や地域との人間関係を構築

#### 【地域にとって】

- 経験を生かし生きがいや自己有用感を醸成
- 学校が社会とつながり、地域のよりどころ
- 学校を核とした地域ネットワークの形成
- 地域の防犯・防災体制等の構築

### ●学校運営協議会とは

保護者や地域住民等、教育委員会から委嘱された人で構成され、合議体として学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていく組織です。

【問】川本町教育委員会 ☎72-0704・72-0594



## 予防接種について

### ●HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの定期接種について

HPVは、子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がんなどのがんや、尖圭コンジローマ等、多くの病気の発生に関わっています。HPV感染症を防ぐHPVワクチンは、平成25年6月から、積極的な勧奨を一時的に差し控えていましたが、令和4年4月から、他の定期接種と同様に個別の勧奨を再開しています。積極的な勧奨が差し控えられていた間に接種機会を逃した方へ接種機会を提供するため、令和4年度からキャッチアップ接種が開始されています。

HPVワクチンの接種は、1回目の接種から数カ月間の期間を空けて2回目、3回目の接種をするため、接種が完了するまで6カ月程度かかります。接種をご希望の方は早めに接種を開始しましょう。接種スケジュールについては、個別通知をご覧ください。

### ■対象者

- ①平成9年度生まれ〜平成17年度生まれの女性で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない方
- ②平成18年度生まれおよび平成19年度生まれの女性でまだ接種が完了して

いない方

### ■期間

対象者①、②いずれも令和7年3月末まで

※9価ワクチンも公費で受けられます。

### ●新型コロナウイルスワクチンの定期接種化について

これまで、特例臨時接種として実施していた新型コロナウイルスワクチン予防接種は、令和6年4月からB類疾病の定期接種として実施されます。

### ■対象者

65歳以上の方、60歳以上65歳未満の方で、重症化リスクの高い方（高齢者インフルエンザと同じ）

※定期接種対象者以外の方（65歳未満の方）は任意接種となります。

■接種回数 年1回

■接種時期 秋冬を想定

■接種費用 自己負担あり

※具体的な金額は決まっています。

詳細については、接種時期が近づいてから対象者の方へご案内する予定とされています。

【問】健康福祉課 ☎72-10633

## 行政相談所の開設

毎日の暮らしの中で、道路や河川、土地の登記、社会福祉、医療・年金など、どこに相談して良いかわからない、国や行政機関に対する手続きで困っている、といったことはありませんか？

このような問題について、総務大臣から委嘱された行政相談委員が、相談や苦情、ご意見を受け付け、公正中立な立場から、相談者への助言や行政など関係機関に改善の申し入れなどを行います。

います。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

### ■令和6年度の日程

月日 4月17日(水)・6月19日(水)  
8月21日(水)・10月16日(水)  
12月18日(水)・2月19日(水)

時間 10:00〜12:00

会場 悠邑ふるさと会館中会議室  
行政相談委員（敬称略）  
森川 和友

## 国民年金保険料の前納について

●国民年金保険料の前納は口座振替での前納・早割がお得です！

国民年金保険料の早割

国民年金保険料の納付期限は翌月末ですが、当月末に口座振替を行い納付することを「早割」といいます。「早割」にて国民年金保険料の納付を行うことで1カ月あたり50円（年間600円）割引されます。

ただし、現金納付の場合は割引の対象となりませんのでご注意ください。

### ■国民年金保険料の前納

国民年金保険料の前納を行うことで更に国民年金保険料の割引が発生します。前納は6ヶ月前納、1年前納、2年前納の3つから選択でき、一度に前

納する月数が多いほど国民年金保険料の割引額が大きくなります。

早割・前納は事前に「口座振替申出書」を年金事務所又は口座振替を希望する金融機関の窓口へ提出する必要があります。

「口座振替申出書」は日本年金機構のHPや年金事務所窓口にて備え付けてあります。町民生活課窓口でも申出書の交付、早割・前納の申請受付を行っておりますので、是非ご利用ください。詳しくは左記連絡先までお問い合わせください。

【問】町民生活課 ☎72-10632  
浜田年金事務所 ☎22-10670

## 川本小学校だより



### かわもとーく

2月13日(火)、島根中央高校の2年生と川本小学校5年生が、互いのことを語り合う「かわもとーく」がありました。ペアになった高校生が、どんな小中学校生活を送ってきたのかを聞くことで、自分の今後について考える授業です。高校生の体験を聞くことは、5年生にとって新鮮で将来について考えるきっかけになりました。



### 江川太鼓

伝統芸能クラブが、江川太鼓同好

会の皆様にお世話になりながら、「江川太鼓」に1年間取り組んできました。2月13日(火)にその発表があり、太鼓のドン、ドンという音が体育館中に響き渡る、とても迫力のある素敵な演奏を披露しました。



### なわとび集会

2月14日(水)、なわとび集会を行いました。体育の授業や休憩時間に練習してきました。8の字跳びでは、各学年がそれまでの練習をもとに目標回数を決めて挑戦しました。どの学年の子どもたちも張り切って跳んだ結果、すべての学年が目標回数を超えることができました。練習の成果が出て、大喜びしていました。



## 川本中学校だより



### 川本中学校卒業証書授与式



3月9日(土)、令和5年度川本中学校卒業証書授与式が厳かな雰囲気の中執り行われました。雪の降る寒い一日でしたが、温かい気持ちで溢れる心のこもった卒業式となりました。22名の卒業生の皆さんの前途を応援し続けます。



送辞：服部美羽さん



答辞：佐藤柚奈さん

### 生徒会企画

2月22日(木)、文化委員会の企画による校内百人一首大会、3月7日(木)、保健体育委員会の企画によるスポレク大会(バレーボール大会)、生徒会総務の企画による3年生を送る会が行われました。3年生との思い出をたくさんつくることができ、楽しいひと時となりました。



3年生を送る会：ペーパータワー  
※高さを競いました。



校内百人一首大会



スポレク大会

令和五年度卒業式

15期生56名が母校を巣立つ



3月1日(金)、卒業生は成長した立派な姿を見せ、母校を巣立っていきました。今年度は吹奏楽部が式典に関わる全ての曲を演奏し、国歌・校歌も参列者で斉唱することができました。入退場では荘厳な雰囲気の中卒業生が堂々と歩きました。野坂町長様をはじめ多くの来賓・保護者の皆様も参列し、卒業生の門出を祝いました。卒業生を代表して安部暁生さん(川本中出身)が卒業証書を受け取り、在校生代表として伊藤咲来さん(川本中出身)が送辞を述べました。また寺島和輝さん(神奈川県出身)は答辞において、初めて親元を離れての生活に期待と不安が入り混じっていたこと、生徒会長として初めて組織をまとめ上げなければならぬ大きな責任を感じたこと、様々な障壁を乗り越えることで感じた人との繋がり

大切さについて、そして「大変な時は瞳を高く」という在校生へのメッセージなどを述べました。

保護者の皆様、まち親の皆様をはじめ卒業生を支えてくださった皆様、これまで生徒の成長を温かく見守り、支えていただきありがとうございます。次は川本町出身の卒業生の皆さんの三年間を振り返っての感想です。



【安部 暁生さん】

3年間で最高の仲間と出会えて、とっても充実していたなと感じます。何気ない日常が特に楽しかったです。休み時間にバカなことをして笑った時間、テスト前日にヤバイヤバイと言いなながらやったテスト勉強、毎日限界突破していた部活動など数えきれない思い出のすべてが最高の宝物になりました。島根中央高校に入学してよかったです。

【井手 美月さん】

この3年間を振り返ると、楽しかった良い思い出も封印しておきたい黒歴史もたくさんできたなとしみじみ感じます。勇気を出して同級生に話しかけに行ったり、詰めの甘さが原因で良い成績を残せなかったこともありました。後悔も反省もたくさんして逆に満足いく結果を出せたりして、たった3年間でしたが、なかなか濃い時間を過ごせました。

【伊藤 昌直さん】

あつという間の3年間でした。クラスのみならず話し合ってた決めた学園祭の準備や部活動の練習など色々な場面で大先輩の方々に支えてもらえたので何事も乗り越えることができました。4月からは県外の大学で人との繋がりを大切にしながら充実した大学生活にしたいです。

【河田 依南さん】

3年間を振り返ってみると、その半分はコロナでうまくいかないことが多かったように思います。しかし、自分たちなりの青春を見つけるよう努力し、いままでの人生では味わえなかったことを経験することができました。今後は友達と離れられない土地で一人暮らしですが、今まで高校生活で培った力を発揮して頑張りたいです。

【服部 叶夢さん】

島根中央高校で過ごした時間全てが一生忘れることのない最高の思い出になりました。入学してからしばらくの間はコロナで制限も多かったですが、最後の1年間は制限がなくなり、最高の友人と最高の思い出を作ることができました。島根中央高校に来て本当に良かったです。これからたくさん経験の積み、川本町に帰ってきて川本町に恩返ししたいと思います。

【渡邊 航貴さん】

2年生から始まった地域デザインコースでは、川本町に出て地域の方と交流することができました。人前に出て発表を行う機会も多くいただき、自分の成長につなげることができました。

# ぶっくん だより

2024年  
3月号

No.322



## かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061  
開館時間：9時～18時 土日9時～17時  
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始

### 4月の展示テーマ

#### 《一般書》

- ▶ **ぽかぽか陽気にさそわれて**  
春の陽気にさそわれて、はじめてみませんか。  
野菜つくりやガーデニングの本など展示します。
- ▶ **本屋大賞（4月発表！）**  
受賞作、ノミネート作を展示します。

#### 《児童書》

- ▶ **春がきた**  
春の花や草花など春に関する本を集めて展示します。
- ▶ **わくわくどきどき**  
春は入学・進級の季節ですね。  
学校生活が楽しみになるような本や、ともだちをテーマにしたお話を集めて展示します。



### 春のわくわくおはなし会

4月5日（金）10：30～11：30

- 内容** 絵本の読み聞かせ  
パネルシアター  
ニュースポーツ
- 場所** 悠邑ふるさと会館 マルチホール

### お引越しのシーズンとなりました！

春からの新生活にむけて、川本町から転居される方で図書館カードをお持ちの方はご連絡ください。

また、住所・氏名・電話番号など登録内容に変更のある方についても図書館カウンターで変更手続きをお願いします。

### 新着図書

#### 一般書

- 水脈** 伊岡瞬 著 徳間書店
- 警官の酒場** 佐々木譲 著 角川春樹事務所
- 中野のお父さんと五つの謎** 北村薫 著 文藝春秋
- きらん風月** 永井紗耶子 著 講談社
- 暗殺** 赤川次郎 著 新潮社刊
- 夏目家のそれから** 半藤末利子 著 PHP研究所
- 農家が教えるよもぎづくし**  
農文協編 農山漁村文化協会

#### 児童書

- ポッピーきかんしゃはなさんぽ**  
とよたかずひこ 著 アリス館
- ひとつぶのおくりもの**  
マーシー・キャンベル 文 フレンチ・サンナ 絵  
なかがわちひろ 訳 あかつき教育図書
- くまくんです。** 村上康成 作 ひさかたチャイルド
- おすしがあるひたびにでた** 田中達也 作 白泉社
- となりのきみのクライシス**  
濱野京子 作 トミイマサコ 絵 さ・え・ら書房
- あした話したくなる大人も知らないことばの世界**  
青木伸生 監修 朝日新聞出版 編著 朝日新聞出版
- キュリオとオウムの王子**  
斉藤洋作 ももろ 絵 講談社

その他多数あります。

### 掲示板

あそびのひろば&えほんのじかん

4月19日（金）10：00～11：30

読み語り 移動図書館

場所 悠邑ふるさと会館 和室

### ▶新着DVD

ラーゲリより愛を込めて

原作本 収容所から来た遺書  
辺見じゅん 著 文藝春秋

銀河鉄道の父

原作本 銀河鉄道の父 門井慶喜 著 講談社

原作本もあわせてご利用ください。

## 川本町スポーツ講演会・川本町野球体験教室

令和6年3月2日（土）悠邑ふるさと会館大ホールにおいて、川本町スポーツ講演会を開催しました。講師として、2023年女子野球ワールドカップ日本代表で、女子硬式野球クラブ九州ハニーズの所属の川端友紀氏、橋岡美和氏、小島也弥氏（松江市出身）に来町して頂き、午前中には野球体験教室も開催しました。初心者から小・中学生を対象に、バッティングのフォームはもとより、体幹トレーニング方法も指導していただき、子ども達が、目を輝かせながらプレーしていたのが印象的でした。

講演会では、町内外から約200名の来場者を前に、「大舞台で力を発揮するには」と題して、自分の可能性を信じて、練習から「このワンプレーでエラーをしたら試合に負ける」など緊張感をもって取り組むことで、大会でも普段どおりプレーできること。また、自分の年間のヒットの数を記録しておいて、来年の目標の数を決めることなど、日ごろから細かく目標を立てることで、大きな結果につながることを教えていただきました。

感想交流では、「トレーニング方法」や「バッターボックスに入るルーティン」などの質問があり、子ども達はメモをとりながら、自分のものにしようとしていました。

今後も、講演会やスポーツに触れる機会を提供し、スポーツの素晴らしさを知ってもらい、川本町のスポーツ振興を進めていきたいと思います。



## 悠邑ふるさと吹奏楽団 第21回定期演奏会

3月10日（日）に悠邑ふるさと会館で「悠邑ふるさと吹奏楽団第21回定期演奏会」開催されました。31年目を迎えた「あいと地球と競売人」とのコラボやポップステージなどを披露し、素晴らしい音色に観客の胸を震わせました。



## かわもとスポーツクラブ活動報告



### ▶川本少年剣友会

2月10日（土）大和中学校体育館で「第57回邑智郡小中学生剣道錬成大会」が開催されました。



#### ●大会結果

【団体】低学年の部 優勝  
【個人】低学年の部  
優勝：今岡秀哉  
準優勝：岡本常義  
高学年女子の部  
準優勝：田邊 隼

なお、一般の部においても「川本町チーム」が見事優勝しました。

### ▶川本中央スピリッツ

2月10日（土）から12日（月）までの3日間、兵庫県西宮市で「第9回N-PRIDE CUP」が開催され、関西・中国・四国等から26チームが参加しました。

この大会に川本中央スピリッツ6年生も「江津 邑智選抜」チームとして参加し、4位入賞を果たしました。



## 島根県最低賃金改定のお知らせ

島根県内の事業場で働くみなさんの最低賃金が改定されました。

件名	時間額	引上額	発効日
<b>島根県最低賃金</b>	<b>904円</b>	<b>47円</b>	<b>令和5年10月6日</b>
特定最低賃金	製鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業	47円	令和5年12月2日
	はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	47円	令和5年12月9日
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	47円	令和5年12月10日
	自動車・同附属品製造業	19円	令和5年12月15日
	百貨店、総合スーパー	155円	令和5年12月28日
	自動車（新車）小売業	28円	令和5年11月29日

業種分類は日本標準産業分類（平成25年10月改定）に基づいたものである。

【問】島根労働局賃金室 松江市向島町134-10 松江地方合同庁舎5階 ☎0852-31-1158

## 募集

島根県国際交流事業 参加青年募集「2024北東アジア交流の翼inしまね」

北東アジアの青年が来県します。島根で交流してみませんか？

【期間】8月21日（水）～8月26日（月）（宿泊あり）※事前研修、まとめの事後研修、報告会にも参加。

【対象】18歳～30歳の島根県在住者、島根県出身者。

【参加費用】無料。（交通費は一部自己負担あり）

【締切】5月20日（月）  
岡山国際センター

☎0852-31-5056

## 広げよう 事故ゼロかわもとの 思いやり

飲酒	物損	死傷者	人身	
0 (0)	8 (12)	0 (0)	0 (0)	川本町
0 (0)	18 (16)	0 (1)	0 (1)	川本町 累計
1 (1)	32 (42)	0 (1)	0 (2)	郡内 月計

※( )内は前年同月数

## ◇交通事故・違反発生状況

(令和6年2月末)



# くらしの情報カレンダー 4月

※新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
31 邑智病院 加藤病院	1 休館日	2 休館日 休館日 ●カン・ピン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(A地域)	3 ●カン・ピン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(B地域)	4 ●カン・ピン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(C地域)	5 ●春のわくわくおはなし会	6
7 三上医院 加藤病院	8	9 休館日 休館日 ●川本小学校 入学式 ●川本中学校 入学式 ●島根中央高校 入学式	10 あいさつの日	11 ●乳幼児健診(午後:3歳児以下) ●ニュースポーツ体験(午前:三原まちづくりセンター、午後:川本西公民館)	12	13
14 ●K-POP(たけのこ掘り体験) 星ヶ丘クリニック 加藤病院	15	16 休館日 休館日	17	18	19 食育の日 ●マイナンバーカード 時間外受取窓口(要予約) 17:30~19:00【最終受付18:50】	20
21 ●邑智クリーンセンター直接搬入(一般家庭ごみ) 9:00~16:00 上田医院 加藤病院	22	23 休館日 休館日	24 ●/●あそびのひろば&妊婦・乳幼児健診 10:00~11:30(悠邑ふるさと会館)	25 ●芋畑集会所 9:00~10:00 田窪自治会館 11:00~12:00	26	27
28 ●レールバイクイベント 前眼科医院 大隈医院	29 休館日 昭和の日	30 休館日 休館日	<div data-bbox="715 1630 1428 1780" data-label="Complex-Block"> <p> 19日のマイナンバーカード時間外・休日受取窓口のご利用には、前日までに予約が必要です。 【予約・問】 町民生活課 ☎72-0632</p> </div>			

**〔3月の納税〕**  
 ◆国民健康保険税  
 ◆後期高齢者医療保険料

**〔4月の納税〕**  
 ◆固定資産税  
 ◆国民健康保険税  
 ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

●: 健康相談・検診      ●: 公民館  
 ●: 悠邑ふるさと会館      ●: 図書館  
 ●: 三原まちづくりセンター  
 ●: すこやかセンター(社会福祉協議会)  
 ●: 子育てサポートセンター  
 ●: 学校      ●: 保育所  
 ●: 教育委員会      ●: 観光協会  
 ●: ドクターカー巡回  
 ●: マイナンバーカード窓口  
 ●: 休日診療情報 10:00~16:00 (変更となる場合があります)

●: ゴミ収集  
 A地域(木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)  
 B地域(因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)  
 C地域(西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

〔燃えるごみの収集日〕 毎週火曜日・金曜日(町内全域)  
 〔容器包装プラスチックの収集日〕 毎週木曜日(町内全域)  
 〔ペットボトルの収集日〕 毎月第1・3水曜日(町内全域)  
 〔容器包装紙の収集日〕 毎月第2・4水曜日(町内全域)



# まちの歳時記

広報かわもと 3月 No.635  
令和6年3月20日発行

3/4  
(月)

## 国立大学法人島根大学と 川本町との包括的連携に 関する協定締結式



国立大学法人島根大学と川本町とは、まちづくり、人材育成、産業振興、地域医療の充実、保健・福祉の推進、教育・文化の振興、国際交流等の分野で相互に協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与するため、令和6年3月4日（月）に包括的連携協定を締結しました。

### 宮野見聞録



坂町人事交流職員  
宮野 達輝  
(町民生活課)

長いようで短く感じたこの2年間ですが、あと少しで終わりを迎えるように感じています。2年間の人事交流期間を終え、4月から坂町へと帰ることになりました。今回が最後の宮野見聞録となります。

期待と不安で胸が詰まりそうなかで令和4年4月から川本町での勤務と生活が始まりました。初めて取り組む仕事や慣れない土地での生活は、前途多難であると思われましたが、町民の皆様や川本町役場職員の皆さんが温かく迎え入れてくださったこともあり不自由なくこの2年間を過ごすことができました。仕事の面では昨年度は移住・定住や生活交通等を担当し、今年度からは町営住宅やマイナンバーカード等の担当をし、幅広い業務の経験をさせていただきました。

日常生活でも自治会野球やバレーボール大会に参加させていただいたり、産業祭等の行事にも役場青年部の一員として参加させていただき、町民の皆様の熱量に圧巻されました。役場職員としても宮野達輝という一人の人間としても大きく成長できた2年間であったと思います。

川本町民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。2年間本当にありがとうございました。



### 川本町の人口

令和6年2月29日現在  
※( )は前月との増減

**合計** 3,011人  
(前年同期: 3,058人)  
男 1,422人 (-12人)  
女 1,589人 (+4人)  
うち65歳以上 1,363人  
うち15歳未満 280人  
世帯数 1,592戸

増減	転入 7人	出生 2人	その他 0人
	転出 17人	死亡 1人	その他 0人

※ 住民基本台帳を基にした、令和6年2月中の異動状況

### 川本町ふるさと納税返礼品提供事業者募集

川本町では、ふるさと納税を通じて全国に町の魅力を発信し、町内産業の振興・地域の活性化を図るため、ふるさと納税返礼品として商品やサービスを提供いただける事業者を募集します。



登録された返礼品はふるさと納税ポータルサイト（ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ANAのふるさと納税など）に掲載され、自社商品のPRにつながります。返礼品として登録できる商品・サービスは国の地場産品基準に適合するものに限りませので、まずはお問い合わせください。

【問】川本町ふるさと納税受付センター ☎74-2260 (オトラボ)

発行/川本町 編集/まちづくり推進課  
〒696-8501 島根県智度郡川本町大字川本 271 番地 3  
ホームページ: <https://www.town.shimane-kawamoto.jp/>

この広報紙は環境にやさしい再生紙とベンジタブルインキを使用しています。  
TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635  
Eメール: [kawamoto@kawamoto-town.jp](mailto:kawamoto@kawamoto-town.jp)



本紙を担当して1年が経ちました。皆様の興味をひく広報紙を目指し、広報へ掲載する写真は、表紙、見開きの割付をイメージしながらその瞬間を狙って撮る意識をしていましたが、なかなかうまくはいかないものです。これからも日々精進です。